

「光触媒コーティング PGSコートS」

新型コロナウイルス不活化効果のプレス記事が紹介されました

【掲載媒体：財経新聞】

The screenshot shows a news article on the website of Zaikei Shimbun. The article title is "光触媒コーティング剤PGSコートS 新型コロナウイルスに対する不活化効果を確認～奈良県立医科大学医学部微生物感染症学講座での実験で立証～". The article includes a bar chart showing the inactivation rate of the product against COVID-19. The chart has two series: '新型コロナウイルス' (COVID-19) and '新型コロナウイルス以外のウイルス' (Other viruses). The y-axis is labeled '不活化率 (%)' and ranges from 0 to 100. The x-axis is labeled '測定' and has four data points. The COVID-19 series shows a 99.99% inactivation rate across all four points, while the other viruses series shows a much lower inactivation rate, around 10-20%.

測定	新型コロナウイルス (%)	新型コロナウイルス以外のウイルス (%)
1	99.99	10
2	99.99	15
3	99.99	12
4	99.99	18

自社製品「PGSコートS」の新型コロナウイルス不活化試験を、奈良県立医科大学医学部微生物感染症学講座に依頼しておりました。
今般、この試験結果により、同製品が新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ウイルスを99.99%不活化させることが証明されました。

提供元：valuepressプレスリリース詳細へ
プレスリリース情報提供元：valuepress

【掲載媒体：Google ニュース】

The screenshot shows a Google News article from the website of Soumu no Mori (総務の森). The article title is "光触媒コーティング剤PGSコートS 新型コロナウイルスに対する不活化効果を確認 奈良県立医科大学医学部微生物感染症学講座での実験で立証". The article includes a section titled "当社製品概要" (Company Product Overview) and "試験実施の背景" (Background of the Test). The "当社製品概要" section states that the company has been established since 1983 and focuses on exterior coating services. The "試験実施の背景" section states that the company has been selling exterior coating products and conducted a test to confirm the inactivation effect of PGS coating on COVID-19.

最終更新日 2021年06月30日 11:00

株式会社P G Sホーム（本社：大阪市東成区、代表取締役：池口 護）は、自社製品「PGSコートS」の新型コロナウイルス不活化試験を、奈良県立医科大学医学部微生物感染症学講座に依頼しておりました。
今般、この試験結果により、同製品が新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ウイルスを99.99%不活化させることが証明されました。

■当社製品概要
当社は1983年の創業以来「お客様からの信頼と共に発展する」に基づき、戸建住宅の外壁塗装事業を中心に展開しております。光触媒に着目し、研究員と様々な協議や実験等を重ねて商品化された「PGSコート」や「PGSコートS」は有機物を分解する能力が非常に高く、コーティングした外壁の汚れや悪臭、細菌を分解することができることから、多くのお客様に喜んでいただいております。
※分解活性指数は光触媒工業会の性能判定基準である5nmol/L/minを大きく上回る19.6 nmol/L/minという結果が出ています。

■試験実施の背景
以前から販売している外壁塗装の仕上げ用コーティング剤「PGSコートS」は光触媒コーティング剤で、インフルエンザウイルスを分解・無害化することが一般社団法人日本食品分析センターでの試験で立証されていきました。今回は、新型コロナウイルスへの効果を実証するための試験を、奈良県立医科大学医学部微生物感染症学講座において行いました。

■実証試験の概要
光触媒加工したポリエステル布と未加工のポリエステル布に新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）を塗布

提供元：valuepressプレスリリース詳細へ